

(3) 総合交通

① 道路・交通体系の検討

～快適で安全な交通体系を確保します～

推計事業費（3ヵ年合計）：52百万円

◆目標とすべきまちの姿

地域の実情を考慮した都市計画道路の見直しが行われました。
自動車利用を抑制する等の交通需要マネジメント施策が進み、交通環境の改善が進んでいます。
地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系が構築されたことで、快適で安全な市民生活が確保されています。

◆主な取組

1. 交通体系の検討

- (1) 都市計画道路については、都市拠点の整備事業や鎌倉市交通マスタープラン等との整合を図るとともに、都市防災も考慮した道路網について検討します。
- (2) 自動車利用を抑制する等の交通需要マネジメント施策を進めることにより、交通環境の改善をめざします。
- (3) 生活道路への通過車両進入を抑え、快適で安全な市民生活を確保するため、地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系をめざします。

◆この施策の方針内で実施する事業（実施事業）

事業名	所管課	事業内容
交通環境整備事業	交通計画課	安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため、交通需要マネジメント施策であるパークアンドライド等を進めます。
<重点事業> 交通体系整備事業	交通計画課	市民や交通関係事業者等で構成する、鎌倉市交通計画検討委員会における交通需要マネジメント等の協議を踏まえ、全市的な観点から、鎌倉の交通環境の改善や鎌倉地域の休日の交通渋滞の解消をめざし、鎌倉地域地区交通計画を見直します。

◆重点事業

事業CD	5-3-1-1	事業名	交通体系整備事業		
所管課	交通計画課				
事業目標	鎌倉地域地区交通計画を見直すとともに、自動車交通の抑制につながる政策の実証実験案を作成します。				
事業内容	市民や交通関係事業者等で構成する、鎌倉市交通計画検討委員会における交通需要マネジメント等の協議を踏まえ、全市的な観点から、鎌倉の交通環境の改善や鎌倉地域の休日の交通渋滞の解消をめざし、鎌倉地域地区交通計画を見直します。				
事業工程	平成26年度	平成27年度	平成28年度	推計事業費	
	鎌倉市交通計画検討委員会運営 (仮)交通需要管理検討委員会運営	鎌倉市交通計画検討委員会運営 (仮)交通需要管理検討委員会運営	鎌倉市交通計画検討委員会運営 (仮)交通需要管理検討委員会運営	40.8百万円	